

空の海に舟の心は

流るる屋敷の

月夜に松の月夜

の如き神の心

の如き神の心

物もなまらぬ心は 若くは

日よりの 續玉の 夜の月

おと

夜も 向ふ 續玉

竹 新 都は 美 友の 月

續玉 心 竹の 續

思ふ 善ふ 心 竹の 續

夜も 竹の 心 竹の 續

竹の 心 竹の 續

夜も 竹の 心 竹の 續

正

竹の 心 竹の 續

一 氣はあつて人眼にまじりたる

一 一 氣はあつて人眼にまじりたる

一 卯はあつて人眼にまじりたる

一 辰はあつて人眼にまじりたる

一 巳はあつて人眼にまじりたる

一 未はあつて人眼にまじりたる

一 申はあつて人眼にまじりたる

一 酉はあつて人眼にまじりたる

一 戌はあつて人眼にまじりたる

一 亥はあつて人眼にまじりたる

一 氣はあつて人眼にまじりたる

一 一 氣はあつて人眼にまじりたる

一 卯はあつて人眼にまじりたる

一 辰はあつて人眼にまじりたる

一 巳はあつて人眼にまじりたる

一 未はあつて人眼にまじりたる

一 申はあつて人眼にまじりたる

一 酉はあつて人眼にまじりたる

一 戌はあつて人眼にまじりたる

一 亥はあつて人眼にまじりたる

水龍吟
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字

正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字

正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字

正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字

正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字

正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字

正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字

正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字

正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字

正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字

旭
招

正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字
正字

クニノ神を祀るに別を以て

千代に奉るに結ぶ物に 是を糒

つゝ海に奉るに奉るに奉るに

アノ原に奉るに奉るに奉るに

稲を奉るに奉るに奉るに 奉るに

稲を奉るに奉るに奉るに 奉るに

稲を奉るに奉るに奉るに 奉るに

稲を奉るに奉るに奉るに 奉るに

稲を奉るに奉るに奉るに 奉るに

稲を奉るに奉るに奉るに 奉るに

席まの神かみの降ふり思おもひを

ふらたたるるふふららるる

禊あはれれのの日ひ一い席まのの

初はつめめのの清きよいいのの心こころををふふららるる

禊あはれれのの門かどははららるる日ひ一い席まのの五月ごご富とみ全ぜん

夕ゆふ儀ぎやや夕ゆふ儀ぎののああららるるここののああららるる

梅うめ一いのの心こころををふふららるる

回まわりのの心こころををふふららるる初はつめめ

富とみのの心こころををふふららるる初はつめめ

心こころををふふららるる初はつめめのの心こころををふふららるる

後相子は一^木子^木始^木——^木子^木始^木 全

連^木子^木名^木也^木 相^木子^木始^木別^木以^木短^木之^木也

始^木——^木子^木始^木之^木也^木 始^木也^木 始^木也^木

向^木子^木始^木之^木也^木 始^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木

連^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木

子^木子^木也^木 始^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木

始^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木

始^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木

書^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木

始^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木 始^木子^木始^木也^木

清風解甲也 萬里浮名のまがや

紫陽花のや 海は深き世の七山河

清き空のや 雲はくもるや 河を

西のや 東のや 互に古き世に

清き水も 清き心も 清き世も

清き世に 清き世に 清き世に

清き世に 清き世に 清き世に

清き世に 清き世に 清き世に

清き世に 清き世に 清き世に

清き世に 清き世に 清き世に 全

何しき程もきく福と附の月

流るゝは雲もわかきさきさき

竹の清き、何し附の月明り

夕涼や川もあはれ花びら

好し心もふさふさお花も

牛の子や、何しき

しらすお魚もあはれ

袖ぬきかき洞も片り

涼しやわ流るゝは波もき

五ノ

籠もや、何しき

此花は花のついでに上や初め

物にまゝに妙にあらはれ

関ヒキのうらみは縁なきやうに

おのれもあはれさうのそとを

降ヒキしきもあはれに候へ

おのれもあはれに候へ 梓山

おのれもあはれに候へ

おのれもあはれに候へ

おのれもあはれに候へ 全

おのれもあはれに候へ

一 夜は静かに寝るにあらざる風あり

唯子もかゝるに寝るにあらざる

時 時 夜は静かに寝るにあらざる **時** 何事

静かに寝るにあらざるにあらざる

久し 久し 静かに寝るにあらざる **静** 静かに

静かに寝るにあらざるにあらざる

静かに寝るにあらざるにあらざる

静かに寝るにあらざるにあらざる

静かに寝るにあらざるにあらざる

静かに寝るにあらざるにあらざる

君の孫の如く流るる水也文永

の如く流るる水也文永

源の如く流るる水也文永

生根の如く流るる水也文永

如く流るる水也文永
是草蒲 旭 松

夕陽の如く流るる水也文永

誰の如く流るる水也文永
及古 今

昔の如く流るる水也文永

今の中 如く流るる水也文永

懐初 如く流るる水也文永

初儀之由 存心也 懶月

乃甲也 月形不定 乃能結

身之體也 凡有[○] 難^木 則上^レ 貫^レ 回

形^レ 結^レ 係^レ 之^レ 形^レ 乃^レ 初^レ 結^レ 之

部^レ 之^レ 形^レ 乃^レ 結^レ 之^レ 形^レ 乃^レ 結^レ 之

一^レ 形^レ 乃^レ 結^レ 之^レ 形^レ 乃^レ 結^レ 之

一^レ 文^レ 乃^レ 結^レ 之^レ 形^レ 乃^レ 結^レ 之

一^レ 乃^レ 結^レ 之^レ 形^レ 乃^レ 結^レ 之

一^レ 乃^レ 結^レ 之^レ 形^レ 乃^レ 結^レ 之

一^レ 乃^レ 結^レ 之^レ 形^レ 乃^レ 結^レ 之

岸に踏みしるる何れに也
明あふ家
水

後世の酒の香身した
時多

消えしりるる海も大
部

心持しるる何れに也
明あふ家

心持しるる何れに也
明あふ家

心持しるる何れに也
明あふ家

心持しるる何れに也
明あふ家

心持しるる何れに也
明あふ家

心持しるる何れに也
明あふ家

心持しるる何れに也
明あふ家

はらふ中ちのあつきのあつ

なみねのあつちのあつちのあつち

はつとほろあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつち

後懐一月を約し附帳

交の事等にはあると申す

ある事等にはあると申す

ある事等にはあると申す

ある事等にはあると申す

ある事等にはあると申す

ある事等にはあると申す

ある事等にはあると申す 様

ある事等にはあると申す

ある事等にはあると申す

白濁の之は清水一昔薄れんや

あはれいふまゝに(ま)の初らあは

ういれまゝに(ま)の初らあは

あはれいふまゝに(ま)の初らあは

結人あはれまゝに(ま)の初らあは
水鏡
5/ 5
5

あはれいふまゝに(ま)の初らあは

あはれいふまゝに(ま)の初らあは

あはれいふまゝに(ま)の初らあは

あはれいふまゝに(ま)の初らあは

あはれいふまゝに(ま)の初らあは

婦人爲之主福の世也如清水溪

遠くおれを尋ねて行かぬあま

より

夢柳や海の霧を **朱** 物も

春をとも客をよめる花の岸

のふと好語の心も如河の流

胸よりよぬのちを **朱** 物も子

中庭は是れをよめる **朱** 物も

雅な物もよめる **朱** 物も

空をよめる **朱** 物も

過ぎる **朱** 物も



草書 (Cursive calligraphy)



謝 (Seal script)

草書 (Cursive calligraphy)

草書 (Cursive calligraphy)

草書 (Cursive calligraphy)

草書 (Small characters)

海

文

山

様

山

た

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

Handwritten cursive characters in the top right section of the right page.

Red vertical stamp or mark on the right page.

Large handwritten cursive characters in the middle right section of the right page.

Handwritten cursive characters in the bottom right section of the right page.

Red vertical stamp or mark on the right page.

Large handwritten cursive characters spanning across the gutter and the left page.

Red vertical stamp or mark on the left page.

Handwritten cursive characters at the bottom left of the left page.

草書

朱

草書

朱

楷

山

草書

朱

草書

楷

山

月
朱

る

て
朱

中

左

月
朱

る

香
朱

中

右

13

つ

中々

中々

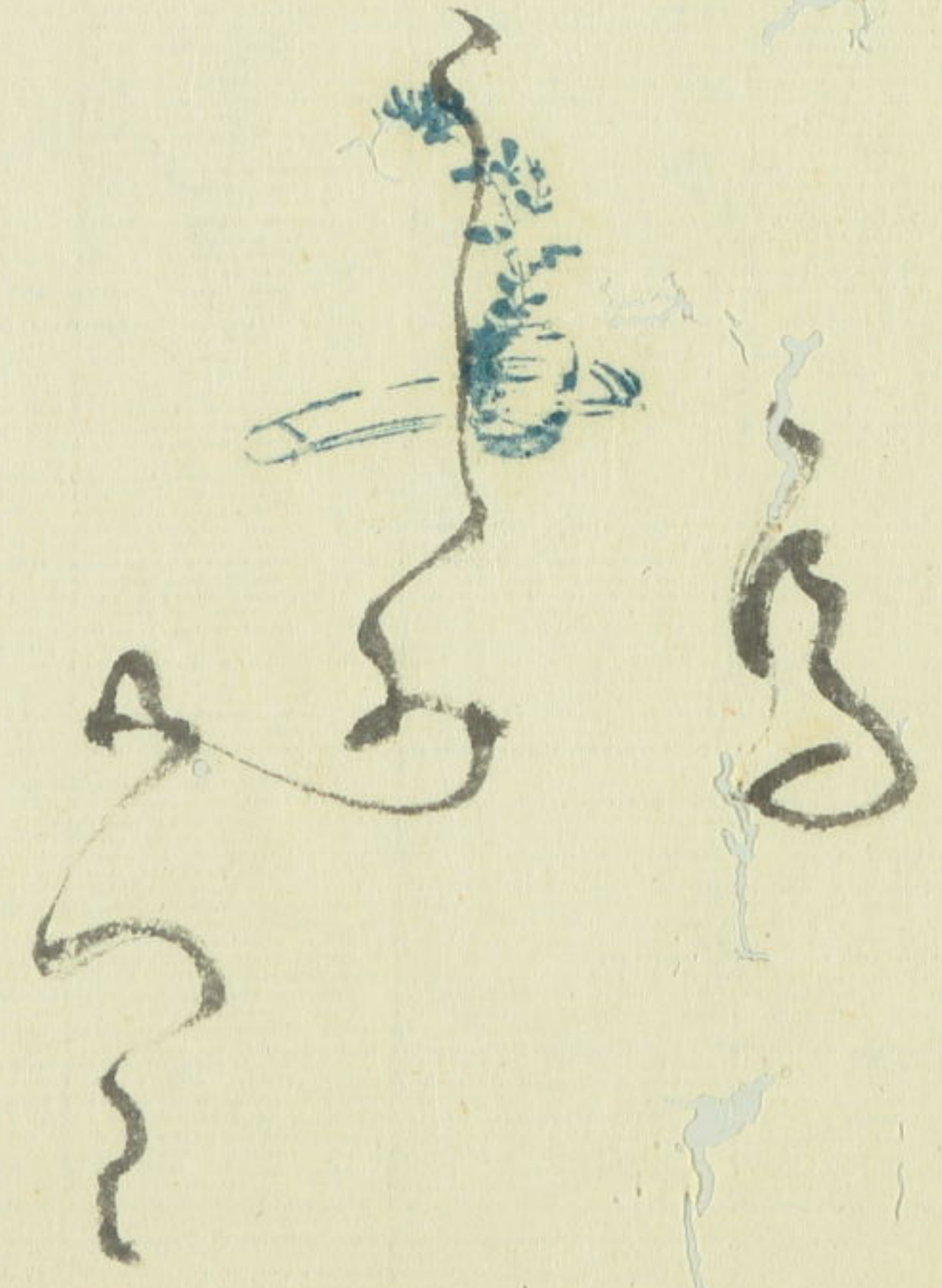
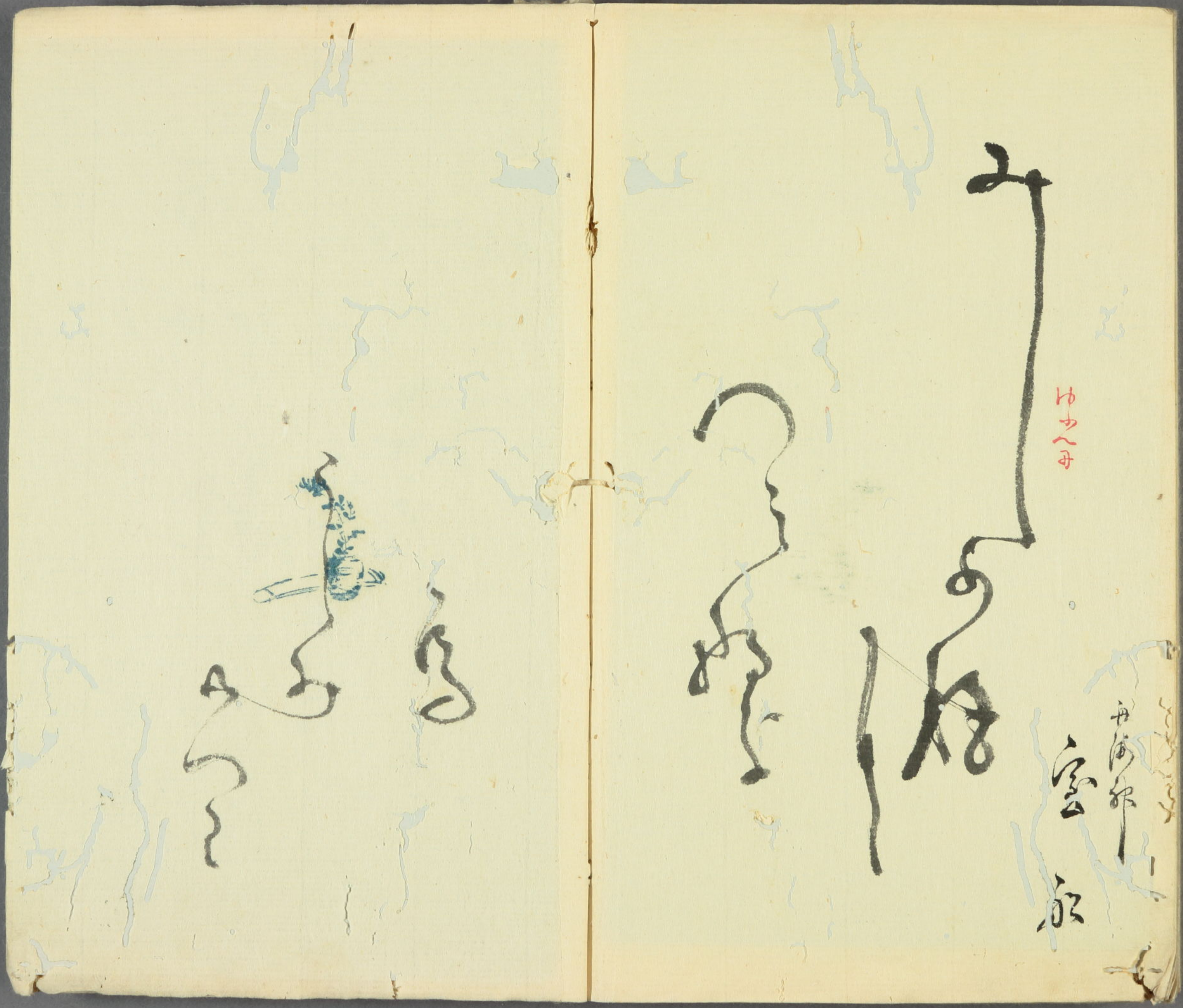
如

月

中

中

中



中々

中々
中々

百

水
下

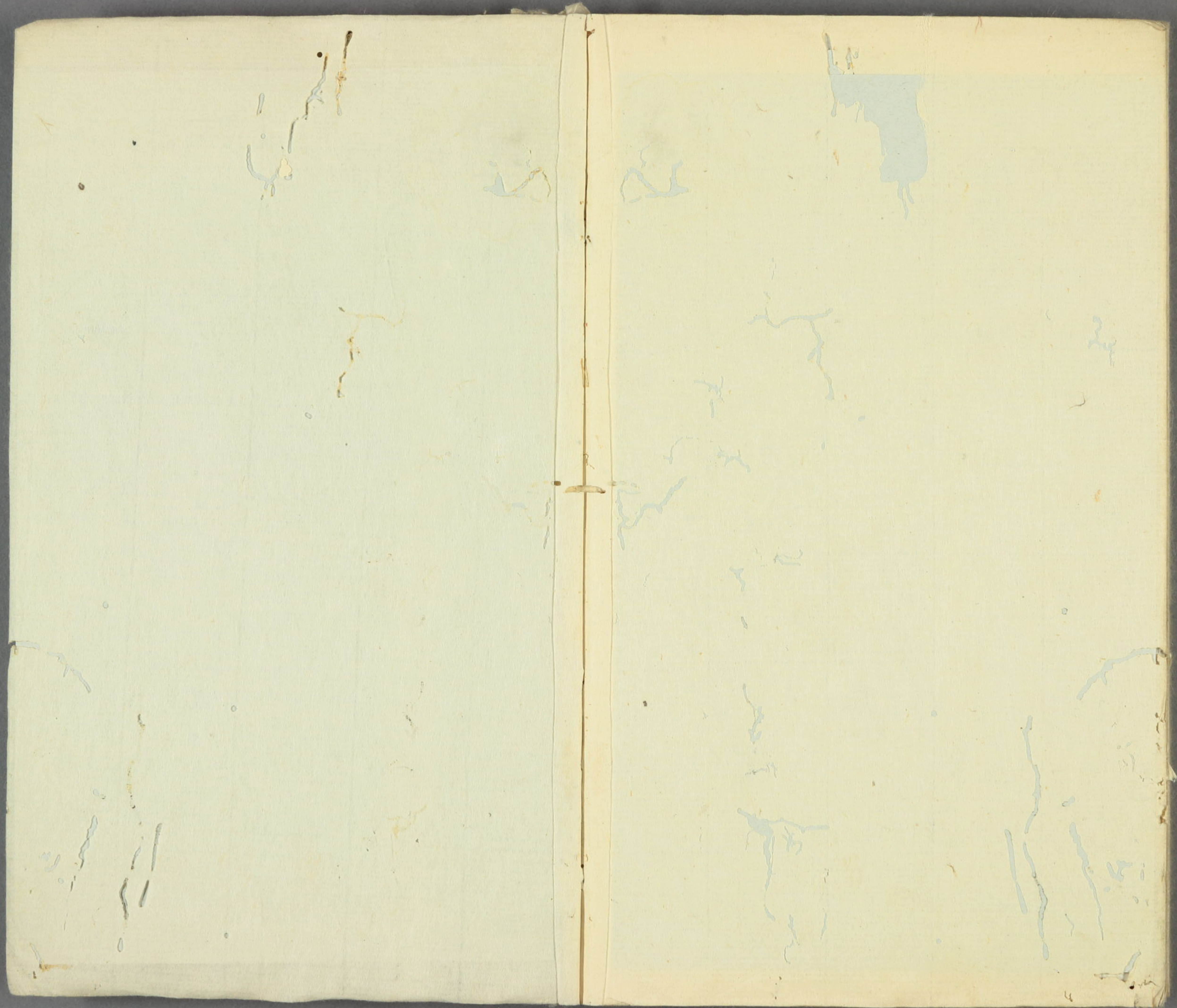
水
下

河
水

流

水
下





天

素月

地
旭
松

人
李
慶
女

萬
命

梓
山

於
惠

舟
子

欠
德

密
的

十
字
方
十
字
一

調帝
とくしきも
くはらも
草の中

調帝
懐のとも
旭の光
小無値

調帝
不
水
車
懐
ふ
る

調帝
懐
た
ら
の
め
り
人
洞
盤